

寒さがまた一段と増す時期となりました。幼稚園・学校も始まり、引き続きインフルエンザなどの感染症もまだ注意が必要な時期になりますので、休息と食事を十分にとり、健康に留意してお過ごしてください。

No. 21

2025年1月28日発行

12月の利用状況 27名

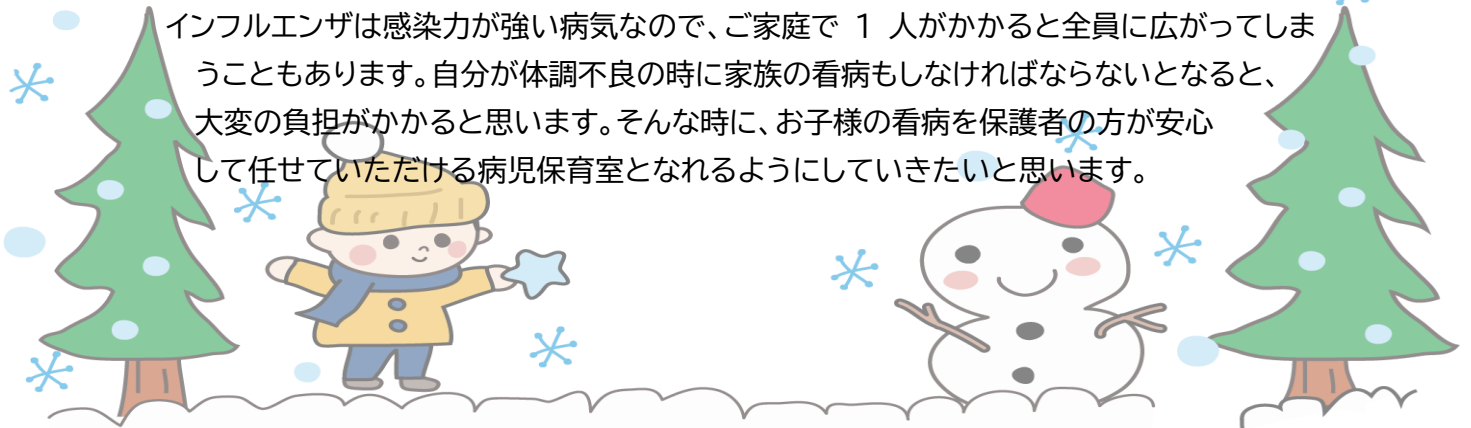
## 健康

今回は、インフルエンザ罹患時の注意点についてです。

インフルエンザに罹った場合、出席停止期間があります。インフルエンザは、発熱してから3～4日は咳やくしゃみの中にウイルスがたくさん存在し、感染力がとても強い期間になります。その後、威力は治まりますが発熱してから5～7日目まで人にうつしてしまう可能性があります。周囲の人にインフルエンザを拡げてしまわないためにも、出席停止期間はしっかりと家で休養しましょう。

また、お子様のインフルエンザ罹患時には「急に走り出す・部屋から飛び出そうとする・うろろと歩き回る等の異常行動」を起こすことがあります。厚生労働省のホームページには「インフルエンザと診断され治療を開始された後少なくとも2日間は、小児・未成年者が1人にならないような配慮が必要」とあります。

インフルエンザは感染力が強い病気なので、ご家庭で1人がかかると全員に広がってしまうこともあります。自分が体調不良の時に家族の看病もしなければならないとなると、大変の負担がかかると思います。そんな時に、お子様の看病を保護者の方が安心して任せいただける病児保育室となれるようにしていきたいと思えます。



## 保育

子ども達の想像力をもとに好きなもの・作りたいものを工夫しながら製作しています☆



新幹線タウン☆



ウルトラ怪獣相撲大会！



空き箱ザウルス☆

